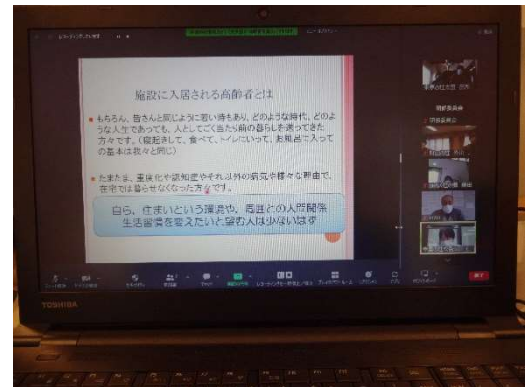


## 西胆振地域連携研修・法人内研修 実施報告書

研修名	令和4年度入社職員フォローアップ研修（6ヶ月編）
-----	--------------------------

対象者	令和4年度新人研修受講の職員
日程	令和4年10月11日（火）～12日（水）
会場	高齢者ケア研修センター 財田の杜



## 研修のねらい

入社から6ヶ月が経過した中で新人研修で習得した知識や技術を確認する機会とし、介護職員として更に実践力を高めることができるようフォローアップします。また、参加者個々が、仕事の内容や状況を相互に情報交換し、互いの理解を深める中で自己や仕事に対する悩みや戸惑いを払拭し、仕事に対する姿勢、仕事へのモチベーションを高める機会とします。

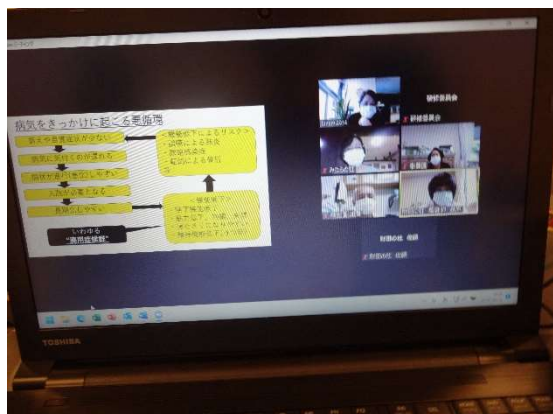
## 研修プログラム

## 1日目

時間	研修科目	講義形式	講師	研修内容
9:00～10:30 (90分)	理念と職業倫理の重要性	講義 演習	クアリゾート453) 室橋生活相談員	理念の理解、援助者の基本態度や秘密保持、利用者の主体性、人権の尊重、専門性の向上など介護職員として必要な職業倫理について学びます。
10:40～12:10 (90分)	高齢者の生活支援	講義 演習	ユニットケア指導者	高齢者の生活の場であることを認識し、個別性が高く、生活の質の向上に向けた視点について理解する。ユニットケアの手法について学ぶ。また利用者との信頼関係構築にはコミュニケーションが不可欠で、コミュニケーションの基本を学び、更に疾患に起因する。
13:10～14:40 (90分)	ケアプランと介護記録との関連性と整合性	講義 演習	幸豊の杜成香) 小山生活相談員	ケアの現場においてアセスメントとケアプラン及びその記録の連動性が見られない場合が少なくない中で、ケアプランに基づいた記録の視点について学びます。

## 2日目

9:00～10:30 (90分)	リスクマネジメント 【事故防止編】	講義 演習	幸豊の杜成香) 小山生活相談員	利用者様の「安心・安全」を守るためにも、日常生活を支援する中で想定される事故を見つけ出し、どのような場面で起きやすいのかを理解し、予防策に取り組むことが重要となり、この研修で再度介護施設でのリスクマネジメントについて学びます。
10:40～12:10 (90分)	リスクマネジメント 【感染症対策編】	講義 演習	行動規範) 第6委員会	高齢者介護施設における感染症対策の基本的知識や感染多発を防止するための平常時の対策について学びます、また新型コロナウイルス感染症を含む高齢者介護施設における感染症が実際に発生した時の対策について、シュミレーション演習も行います。（ガウンテクニック等の実技も含む）
13:10～14:40 (90分)	食事支援の重要性	講義 演習	幸清会) 佐々木言語聴覚士	食事は栄養状態を良好に保つだけでなく、日々の楽しみの1つとなるため、正しく支援を行わないと、食事が苦痛になったり、誤嚥を引き起こす可能性もあります。食べものを飲み込むとはどのようなことなのか理解し、どのように食事をすれば誤嚥を防げるのか、また、食事を介助する際にどのような姿勢、道具、環境でおこなうべきかを学ぶ。



### 研修の様子

令和4年度に採用された職員7名が参加。新型コロナウイルス感染症の影響により急遽、集合形式からZOOM開催とした。入社から6ヶ月を振り返り自分たちの習得した知識や技術を再確認していた。各研修科目について理解を深め、現場での実践力の向上につながるよう真剣に取り組んでいた。